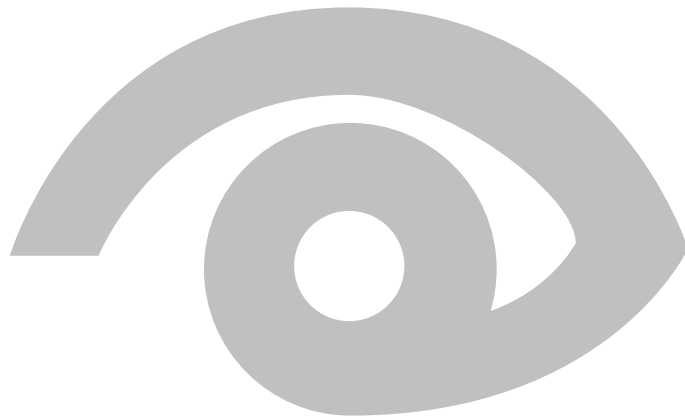


第55回

令和7年度事業報告書



令和8年5月

公益社団法人 **広島消費者協会**

目 次

令和7年度の運動方針と決議事項	2
1 教育・広報活動事業	
(1) 事業報告書（目玉の本）の発行	3
(2) 会報（消費生活ひろしま）の発行	3
(3) 講演会の開催（通常総会記念講演会）	3
(4) 広島市消費者月間事業への参加協力	3
(5) 研修会等の開催	3
2 調査研究・監視活動事業	
消費者問題に関する調査研究の実施	4
3 地区活動事業	
(1) リーダー会	7
(2) 施設見学	7
(3) 勉強会	8
4 啓発活動事業	
(1) 消費生活出前講座の開講	9
(2) 消費者大学の開講	9
5 会員の資質向上事業	
(1) 事業者等との懇談会・勉強会の実施	10
(2) 産地視察等交流事業の実施	10
(3) 消費者関連事業への参加・協力	11
6 その他	
審議会等への委員就任	13
賛助会員名簿	14
広島市消費生活出前講座のご案内	15
広島市消費生活出前講座（講師派遣）申請書	16

令和7年度の運動方針と決議事項

少子化とそれにともなう人口減少、加えて超高齢社会の到来は、わが国の経済社会の将来に対する大きな懸念材料となっている。またポストコロナ社会における社会活動及び経済活動の回復と両立、新しい生活様式の定着等もまだ途上にある。

このような急激な変革は社会を一層複雑化させ、私たちの暮らしを大きく変化させた。エネルギーミックス、食品の安全性や偽装表示、食品ロス、高齢者や若年者等の社会的弱者に対する消費者被害など、新たに現れる問題は多岐にわたっている。一方で高度情報通信社会は、生活文化、産業経済、自然環境を全体として調和し得る新たな社会経済システムであるとされ、ゆとりと豊かさの実感できる国民生活が実現されるものと期待されている。まさに私たちの社会は大きな転換期を迎えているといえる。

このような状況であるからこそ、私たち一人ひとりの選択と行動が大きく問われている。広島消費者協会では、これまで、安全で安心、持続可能な消費生活を目指して、行政、事業者、消費者が互いに理解し、信頼し合う関係を構築しながら数々の消費者問題を解決すべく取り組んできた。今後も、広島地域の消費者団体としての役割を再認識し、課題解決に向けてさらなる一步を踏み出したい。

令和7年度の運動方針を次の事項に定め、事業計画並びに予算案を編成した。

- 1 消費者の権利確保のため、国、自治体、事業者との相互理解を深め、積極的な情報開示を求めた取り組みを強化する。
- 2 SDGs に取り組み、ライフスタイルを見直すとともに、調査研究や監視機能を高め、消費者啓発・教育の観点から消費者の知るべき情報を積極的に発信する。
- 3 暮らしの中で起こる消費者問題に対し、情報を選択する確かな目を養い、自ら判断し行動する「消費者力」を高める。
- 4 人材の発掘と育成を目指し、会員以外の人たちに協会活動への積極的な参加を呼びかけ、地区活動の充実と組織の活性化を進める。

決 議 事 項

- 1 国、自治体、事業者との積極的な対話を通して、相互理解と信頼に基づく活動を展開しよう。
- 2 暮らしの安全を見直すとともに、「もったいない」を常に心がけ、環境に配慮した消費生活を送ろう。
- 3 地区情報紙や web サイトを通して、魅力ある活動を積極的に情報発信し、活動の輪を広げよう。
- 4 地区活動や研究グループを通して、人材を育成するとともに、他団体との連携を深めよう。

1. 教育・広報活動事業

(1) 事業報告書の発行

令和6年度事業報告書（第54回）の発行
（5月、A4版14頁、600部）

(2) 会報の発行

「消費生活ひろしま」(No.99)の発行
（9月、A4版8頁、1,000部）



(3) 講演会（通常総会記念講演会）の開催

- ・日時 令和7年5月26日（月）
14:05～15:35
- ・場所 広島商工会議所1階101号室
- ・テーマ グリーン志向消費・エシカル消費
～明日の地球を救うため消費者にできること～
- ・講師 広島市消費生活センター
消費者政策企画担当課長 関口岳史 氏
- ・参加者 56名（会員35名、賛助会員13名、一般8名）



まだ多くの方が理解していない「グリーン志向消費、エシカル消費」について、わかりやすく解説していただきました。服で温度調節する。食べ残しをしない。過剰包装をしないなど、36項目のグリーン志向行動チェックリスト。強制労働や児童労働、貧困、環境に配慮した倫理的、道徳的な消費には企業だけではなく消費者として「使う責任」を果たす必要があるなど多くのことを学びました。

(4) 広島市消費者月間事業（主催：広島市消費者月間事業実行委員会）への参加協力

令和7年7月17日（木）の「広島東洋カープ県・市合同応援デー」に合わせ、マツダスタジアムで会員3名が市職員とともに消費者被害防止・相談等を啓発するカープ応援うちわ1,900枚などを配布



(5) 研修会等の開催

① 特殊詐欺・侵入犯防止セミナー「SNS詐欺、闇バイト強盗の実態と対策」

- ・日時 令和7年7月9日（水）14:00～
- ・場所 広島市消費生活センター研修室
- ・講師 ソフトバンク株式会社 上田昌宏 氏
広島県警察本部生活安全課 巡査部長 中村浩司 氏
- ・内容 スマホを利用した特殊詐欺被害の実態、SNS型投資詐欺被害の防止、侵入強盗犯、特殊詐欺被害の防止
- ・参加者 一般30名

参加者全員が貸出スマートフォンで広島県警察が作られた安全・安心アプリ「オトモポリス」を使って、防犯マップ、防犯ブザー、イーラーニングを実体験。オレオレ詐欺、預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺、架空料金請求詐欺、還付金詐欺、融資保証金詐欺、金融商品詐欺、ギャンブル詐欺、交際あっせん詐欺や侵入防止対策などについて学びました。

- ② 特殊詐欺・侵入犯防止セミナー「SNS詐欺、闇バイト強盗の実態と対策」（2回目）
- ・日時 令和7年10月16日（木）14：00～
 - ・場所 広島市消費生活センター研修室
 - ・講師 ソフトバンク株式会社 上田昌宏 氏
広島県警察本部生活安全課巡査部長 中村浩司 氏
 - ・内容 スマホを利用した特殊詐欺被害の実態、SNS型投資詐欺被害の防止、侵入強盗犯、特殊詐欺被害の防止
 - ・参加者 12名（会員8名、一般4名）

2. 調査研究・監視活動事業

(1) 消費者問題に関する調査研究の実施

- ① ひろしま気候変動適応セミナー「高齢者を守れ！熱中症の予防と知識」

- ・日時 令和7年6月11日（水）13：30～
- ・場所 広島YMCAコンベンションホール
- ・主催 ひろしま気候変動適応センター
- ・参加者 会員3名

- ② 高レベル放射性廃棄物地層処分勉強会

- ・日時 令和7年10月6日（月）
13：30～
- ・場所 広島市消費生活センター研修室
- ・主催 原子力発電環境整備機構（NUMO）
- ・参加者 会員8名



- ③ 高レベル放射性廃棄物地層処分研究施設見学

- ・日時 令和7年10月22日（水）
- ・場所 幌延深地層研究センター
（北海道幌延町）
- ・主催 日本原子力文化財団（JAERO）
- ・参加者 会員7名



幌延深地層研究センター

（写真提供：日本原子力研究開発機構）

「NUMO 選択型学習支援事業」の御支援により、北海道幌延町にある幌延深地層研究センターの施設見学に参加いたしました。原子力発電所から出る使用済燃料から、燃料としてまだ使えるウランとプルトニウムを回収した後に残る高レベル放射性廃棄物を、最終的に地下深い地層中に処分することが計画されている中、同センターは、高

レベル放射性廃棄物の地層処分技術に関する研究開発を行うことにより、地層処分の技術的な信頼性を実際の深地層での試験研究等を通じて確認することを目的とされています。同センターでは、深さ約500mの立坑を3本実際に掘削し、深度の深い地層の実態や保存の安全性などを緻密詳細に研究されています。放射性廃棄物はガラス成分と一体化されたガラス固化体シオーバークと呼ばれる金属性の容器に閉じ込め、さらには粘土で作られた緩衝材で包みこまれ地下300m以深の地表の自然災害（地震等）や人的影響（戦争等）を受けにくく地下水の流れが遅く物質が動きにくい、酸素がほとんどなく金属が錆びにくいところへ閉じ込める計画です。また、製造直後のガラス固化体は表面温度200～300度で表面の放射線量は1,500Sv/hで約20秒弱で100%の割合で人は死に至り天然ウランと同様の放射能レベルになるまでには数万年が必要です。こうしたガラス固化体はすでに約2,500本が高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター（青森県六ヶ所村）などに保管されているが、最終処分先が未だ見つかっていない現状があります。このように非常に扱いの困る放射性廃棄物処分の安全性を高めるため、必要となる技術の高度化や信頼性向上のために国が資金と英知を結集されていることを実感いたしました。

④ ひろしまの乗合バス事業の未来を考える会

・日時 令和7年10月27日（月）

14:00～

・場所 サテライトキャンパスひろしま

502

・登壇者 広島大学大学院

教授 藤原章正 氏

（ファシリテーター）

広島市 路線バス・生活交通担当 課長 三浦潤也 氏

広島電鉄株式会社 交通政策課 課長 進矢光明 氏

広島バス株式会社 営業本部運輸部 次長 平岡祐介 氏

広島消費者協会 理事・顧問 栗原理

・参加者 63名（会員17名、一般46名）

バス事業は人口減少やモータリゼーションの進展、コロナ禍を契機とした人々の行動変容による利用者減、運転手不足など厳しい経営環境にあります。一方、利用者からは新しい乗車券システムの導入による使いづらさや運賃も含めた改善点が指摘されています。事業者、行政、利用者が集い、市民にとって欠かせない重要な交通手段である乗合バスの未来について議論しました。



⑤ フレスタ・サステナブル・レポート 勉強会

・日時 令和7年11月10日（月）13:30～

・場所 広島市消費生活センター研修室

・講師 (株)フレスタフォールディングス

取締役 宗兼伴恵 氏

・参加者 25名（会員15名、一般10名）



⑥ 「SNS時代のICTリテラシー」向上セミナー

- ・日時 令和7年11月21日（金）13：30～
- ・場所 TKPガーデンシティ広島駅前大橋
- ・主催 総務省中国総合通信局
- ・内容 偽・誤情報等の現状を踏まえた総務省の取組み
（総務省情報活用支援室長 竹下勝 氏）
SNS時代のメディアリテラシー（広島大学大学院准教授 匹田篤 氏）
- ・参加者 会員3名

⑦ 市民防災講座「自然災害に備える」

- ・日時 令和7年12月1日（月）14：00～
- ・場所 TKPガーデンシティ広島駅前ホール
- ・主催 京都大学
- ・内容 地質から隠れた土砂災害リスクを見抜く 京都大学 准教授 松澤真 氏
広島でも起きる？線状降水帯豪雨と気候変動 京都大学 助教 仲ゆかり 氏
災害から身を守るために 広島市災害対策課 課長補佐 泉浩平 氏
JR西日本の自然災害に対する取組み 西日本旅客鉄道(株) 執行役員 佐伯祥一 氏
- ・参加者 会員3名

⑧ 食品表示ウォッチャー（食品表示点検）

広島県の依頼に基づき、令和7年12月に会員が広島県内のスーパーマーケットで「栄養成分表示のある菓子」の表示247件を点検し県に報告した。

⑨ セカンドライフと生命保険

「生命保険を上手に見直して、豊かなセカンドライフを送りましょう」

- ・日時 令和8年1月19日（月）13：30～
- ・場所 広島市消費生活センター研修室
- ・講師 生命保険協会広島県協会
事務局長 西原和也 氏
- ・参加者 35名（会員11名、一般24名）



公的保障を踏まえた死亡・医療リスクへの備えを検討するとともに、現在の加入状況を正確に把握することの重要性が説かれました。状況に応じた「保険料の減額」や「特約の解約」、「契約の転換」といった具体的な見直し手法に加え、万が一、病気などで本人が意思表示できない場合に備える「指定代理請求制度」や「家族登録制度」についても紹介されました。納得感のある保険選びを通じて、安心感のあるセカンドライフを目指しましょう。

⑩ 観光・コンベンションセミナー「ブランドを輝かせるマーケティング経営」

- ・日時 令和8年2月10日（火）16：30～
- ・場所 ヒルトン広島

- ・主催 広島商工会議所、広島観光コンベンションビューロー
- ・講師 アヲハタ株式会社取締役 藤原かおり 氏
- ・参加者 会員2名

⑪ 物流パートナーシップセミナー

- ・日時 令和8年2月18日(水) 13:30～
- ・場所 ホテルグランヴィア広島
- ・主催 広島トラック協会
- ・内容 「持続可能な物流の実現に向けて」
京都大学大学院 教授 藤井聡 氏
「2026年の日本経済を読む」
エコノミスト 吉崎達彦 氏
- ・参加者 会員5名



3. 地区活動事業

(1) リーダー会

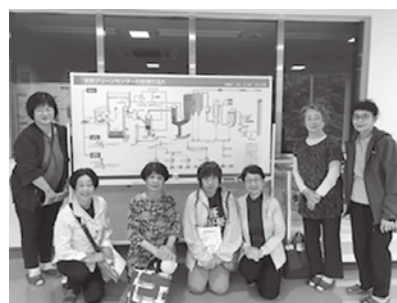
千田地区、戸坂地区、観音地区、安佐南地区、安芸地区ごとに毎月1回開催

(2) 施設見学

① 安芸クリーンセンター（ごみ処理施設）（安芸地区）

- ・日時 令和7年6月10日(火)
- ・場所 安芸クリーンセンター（安芸郡坂町）
- ・参加者 会員7名

リチウム電池によるごみ処理施設の事故被害が全国で発生しています。小さな電池ですが、ごみへの混入が大きな事故につながっています。特に携帯扇風機には気を付けましょう。また、捨てるときのことを考えて購入することの大切さをあらためて強く感じました。一市民、一消費者としてゴミとの関りを考える良い機会となりました。



② 観世音陵苑～はなみずき～（納骨堂）（安佐南地区）

- ・日時 令和7年6月7日(土)
- ・場所 観世音陵苑～はなみずき～（西区観音四丁目）
- ・参加者 会員3名

近年、～終まい、という言葉を目にする機会が増えました。各家庭での関心度も高くなりつつある現実の問題。「お墓」の存在は、とても重要なテーマだと認識し、屋内の納骨堂を拝見。設置スペースは上段が礼拝、下段が納骨と分離されています。複数故人様を同時に偲ぶことも可能でとても新しい感覚のお参り方法に少し驚きもありました。見送る人もいつかは静かに眠る。関係者が安心、感謝を胸に抱きながら手を合わせるひとときは、いつでも可能との話。遺影を見つめながら、元気だった頃に聞いていた声、言



葉がふと思い出されるような空間。「供養」は前向きに自分らしく過ごせるための静かな繋がりタイムと言えるのではないだろうか。今後も多くの人にきっと必要とされ、穏やかな心持ちを与えてくれる一画になることと実感しました。

③ コカ・コーラ広島工場（戸坂・千田地区）

- ・日時 令和7年11月6日（木）
- ・場所 コカ・コーラ広島工場（三原市）
- ・参加者 会員24名



まずシアター上映で旧本郷工場の被災から広島工場への復興の歩みを映像や写真で見ることができました。また、コカ・コーラ誕生（1886年）から130年以上にわたり世界中でコカ・コーラは味も変わらず保存料も合成香料も一切使っていないことを知りました。次に製造工程見学/体感ブースで「製造工程を見る」ことに加え、体感ブースでは壁全体にスマートフォンのフラッシュに反応する特殊なシートがほどこされ肉眼では見えなかった図柄がフラッシュにより浮かんで消えるという瞬間的な変化の様子を見ることで、視覚による「冷却・炭酸注入」の工程の体感ができました。最後に工場全体の窓にソーラー発電シートがあったことに驚きました。

(3) 勉強会

① 家族信託（戸坂地区）

- ・日時 令和7年9月4日（木）
- ・場所 戸坂公民館
- ・講師 (一社)広島家族信託協会
藤本 祐希 氏
- ・参加者 会員16名



超高齢化社会になり、認知症対策が必要になった時のために、新しい財産管理制度、家族信託の仕組みと上手な使い方を学びました。会員以外の一般参加者も多く、積極的に質問もあり、関心の高さを感じました。

② コミュニケーションと特殊詐欺（安芸地区）

- ・日時 令和8年1月22日（木）
- ・場所 船越公民館 研修室1
- ・講師 落語家 ジャンボ亭ばずーか（西山 仁胤）氏
- ・内容 落語家による演技を交えた特殊詐欺防止講座
- ・参加者 16名（会員7名、一般9名）



前半は、ペアレントトレーニング（直訳すると、親としての訓練）の話があり、参加者は新鮮な気持ちで聞き入っていました。特殊詐欺の話に移り、騙しの手口は100年前から変わっておらず、多少の変化を遂げながら今日に至っていること、一人で抱え込まず、家族・知人に相談すること、などなどを軽妙な口調で語られ、迫力ある特殊詐欺コトを面白く見て、詐欺にあわない心がけを学習しました。

4. 啓発活動事業

(1) 消費生活出前講座の開講

地域団体、高齢者、学校等からの依頼により、消費生活アドバイザー等の講師を派遣し講座を実施

- ・目的 消費者被害の未然防止・拡大防止、「自立した消費者」の育成等
- ・対象 広島市内在住等の概ね15人以上のグループ
- ・時間 1～2時間程度（土・日・祝日可）
- ・実施状況 118回、延べ受講者5,337人



〈大学での講座〉

(2) 消費者大学の開講

- ・目的 消費者が円滑かつ安心して生活が送れるよう、また、それをサポートする人材の育成
- ・期間 令和7年8月23日～10月11日（各土曜日）
13:30～15:30（全8回）
- ・会場 広島市消費生活センター研修室
- ・延べ受講者 192名



回	日時	内容	講師（敬称略）
1	8/23（土） 13:30～15:30	消費者の役割（消費者問題、消費者行政など）	広島市消費生活センター 政策企画担当課長 関口 岳史 氏 消費生活相談員 麻田 典子 氏
2	8/30（土） 13:30～15:30	契約（特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺など）	広島県警察本部生活安全総務課 特殊詐欺防止担当 課長補佐 土井 誠記 氏
3	9/6（土） 13:30～15:30	くらしの安全（災害への備え）	広島市災害予防課主事 坂本 達哉 氏 広島市河川防災課技師 大西 晃洋 氏
4	9/13（土） 13:30～15:30	食生活（心が整い身体が元気になる秘訣）	（一社）ローカリズム推進楽会 平山 友美 氏、菅野 美穂子 氏
5	9/20（土） 13:30～15:30	衣生活（エシカルな片付け～あふれるモノたちを手離す～）	ライフオーガナイザー 南方 佐知子 氏
6	9/27（土） 13:30～15:30	生活設計（これからの暮らし～モノ・コト・住まい～）	（一社）さくらブリッジ 理事 湯上 みどり 氏
7	10/4（土） 13:30～15:30	環境問題（消費者としてできること）	広島大学大学院 教授 中坪 孝之 氏
8	10/11（土） 13:30～15:30	インターネット（デジタルサービスの普及とリスク）	広島市電子メディア協議会 インストラクター 内海 祐一郎 氏

毎回、今まさに消費者が知って実生活に生かしていける内容となっていて、「早速やってみる」「もっと聞きたい」「昨年に引き続いて受講した」「今後も開催してほしい」という声をいただいています。

5. 会員の資質向上事業





(1) 事業者等との懇談会・勉強会の実施

日程	内容	参加者
令和7年9月10日(水)	生命保険協会広島県協会との意見交換会 (場所) 広島市消費生活センター研修室 (内容) 生命保険業界の概要・取組の説明及び各委員からの事前質問に対する回答	会員1名
令和8年2月9日(月)	広島県電器商業組合との消費者懇談会 (場所) 広島市消費生活センター研修室 (内容) 家電製品の公正取引、電気に関わるトラブル防止、NHK 広島放送局からのお知らせ、質疑応答等	会員12名
令和8年3月9日(月)	中国電力との消費者懇談会 (場所) 広島市消費生活センター研修室 (内容) 中国電力の概要、日本のエネルギー事情、中国電力のカーボンニュートラルへの取組等	会員12名
令和8年3月16日(月)	広島ガスとの消費者懇談会 (場所) 広島ガスショールーム「ガストピアセンター」 (内容) 事業概要説明、ガス機器の安全利用、最新ガス機器の紹介、質疑応答	会員19名

(2) 産地視察等交流事業の実施

日程	内容	参加者
令和7年10月30日(木)	産地視察交流事業 (場所) (1)江田島オリーブファクトリ、 (2)沖山江田島工房 (内容) 生産先を訪問し調査、見学、交流などを実施 (1) 清潔な工房内、一貫した流通方法で製品の純度の高さが多くの消費者に支持されていることも納得できます。 (2) オリーブのしぼりかすと粕100%で制作されていて、暖かみのあるベージュ色に仕上がったお猪口がやさしい手触りで素晴らしく、役立つ講義も披露してくださいました。	会員27名

(3) 消費者関連事業への参加・協力

月 日	内 容	参加者
<p>令和7年6月 ～令和8年2月</p>	<p>ごみ減らそうデー店頭キャンペーン（6月～2月 7回） （主催）広島市ごみ減量・リサイクル実行委員会 （日時・場所） 6月2日(月) マルショク旭町店 7月1日(火) マルナカ白島店 8月1日(金) フレスタアルパーク店 9月1日(月) スパーク中山店 10月1日(水) 生協ひろしま 12月1日(月) ユアーズ白木店 2月2日(月) ショージみどり坂店 （内容）啓発品の配布、アンケート用紙の回収等</p>  	<p>会員延べ12名</p>
<p>令和7年6月8日(日)</p>	<p>ごみゼロ・クリーン・キャンペーン （主催）きれいなひろしま・まちづくり市民会議 （場所）ひろしまスタジアムパーク （内容）清掃活動 ひろしまスタジアムパーク周辺の清掃活動に参加しました。</p>  	<p>会員7名</p>
<p>令和7年6月26日(木)</p>	<p>中国チェッカーフェスティバル （主催）中国チェッカーフェスティバル事務局 （場所）南区民文化センター ホール （内容）スーパーマーケット等のレジ担当者の技術等を競う大会の審査員</p>	<p>会員2名</p>

<p>令和7年7月23日(水)</p>	<p>2025 地球温暖化ストップフェア (主催) 広島市地球温暖化対策地域協議会 (場所) 紙屋町シャレオ中央広場 (内容) 市民、事業者、行政が一体となった地球温暖化に向けた啓発イベント</p>	<p>会員 2 名</p> 
<p>令和7年10月18日(土)</p>	<p>牛乳・乳製品利用料理コンクール広島県大会 (主催) 広島県牛乳普及協会 (場所) 進徳女子高等学校 (内容) 料理コンクール審査</p>	<p>会員 1 名</p> 
<p>令和7年10月26日(日)</p>	<p>食品ロス削減イベント「スマイル!ひろしま広場」 (主催) 広島市ごみ減量・リサイクル実行委員会 (場所) 紙屋町シャレオ中央広場 (内容) 食品ロス削減の啓発、ステージプログラムほか</p>	<p>会員 4 名</p> 
<p>令和7年10月29日(水)</p>	<p>管内新製品開発コンクールの審査 (主催) 中国矯正管区 (場所) 広島刑務所庁舎3階会議室 (内容) 新製品の審査</p>	<p>会員 1 名</p> 
<p>令和7年11月13日(木)</p>	<p>消費者のつどい2025への参加 (主催) 広島県、広島県消費者団体連絡協議会 (場所) サテライトキャンパスひろしま (内容) 講演会「ネット広告に関する消費者トラブルの最近動向と対処法」、消費者団体活動報告(広島県地域女性団体連絡協議会、呉市消費者協会)</p>	<p>会員 5 名</p>

6. その他

審議会等への就任

【国関係】（8）

中国地方交通審議会、広島交通圏「タクシーマナーアップ宣言」認定審査会、
中国地域エネルギー・温暖化対策推進会議、行政懇談会、独占禁止政策協力委員、
管内新製品開発コンクール審査員、貸切バス適正化事業諮問委員会、
中国四国農政局と消費者団体との意見交換会

【県関係】（15）

広島県環境審議会、広島県消費生活審議会、広島県消費者苦情処理委員会、
広島県土地利用審査会、広島県環境県民局補助金等審査会、広島県薬事審議会、
ひろしま地球環境フォーラム、広島県生活衛生適正化審議会、広島県食品安全推進協議会、
広島県「減らそう犯罪」推進会議、広島県地域公共交通協議会、
広島県後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報保護審査会、
ひろしま地産地消推進会議専門委員会、広島県保健環境センター倫理審査委員会、
GREEN SEA瀬戸内ひろしまプラットフォーム、

【市関係】（19）

広島市環境審議会、広島市廃棄物減量化・資源化等推進審議会、
広島市ごみ減量リサイクル実行委員会、きれいなひろしま・まちづくり市民会議、
広島市市営住宅審議会、広島市情報公開・個人情報保護審査会、広島市消費生活審議会、
広島市消費者月間事業実行委員会、広島市中央卸売市場運営協議会、
広島市地域農業再生協議会、広島市食育推進会議、広島市保健所運営協議会、
広島市民球場運営協議会、広島市地域公共交通会議、広島平和文化センター評議員、
広島市地域公共交通活性化協議会、ひろしまそだち地産地消推進協議会、
広島市農業振興対策審議会、ひろしま脱炭素まちづくり市民会議

【その他】（9）

広島県地球温暖化防止活動推進センター運営委員会、広島県観光土産品協議会、
広島県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会、広島商工会議所街づくり委員会、
同観光・サービス業部会、中国電力環境懇話会、同アドバイザー、
広島県消費者団体連絡協議会、LPガスお客様相談所委員会

令和7年度公益社団法人広島消費者協会賛助会員名簿

No.	企業名
1	味の素(株)中四国支店
2	(株)アンデルセン・パン生活文化研究所
3	(株)イズミ
4	(株)エディオン
5	(株)御菓子所 高木
6	オタフクソース(株)
7	(株)亀屋
8	カルビー(株)
9	亀齢酒造(株)
10	倉橋島海産(株)
11	西條商事(株)
12	(株)サンリブ
13	(株)下村時計店
14	食協(株)
15	新庄みそ(株)
16	(株)スパーク
17	(一社)生命保険協会
18	全国農業協同組合連合会広島県本部
19	(有)創元社
20	(株)そごう・西武 そごう広島店
21	(株)玉屋
22	中国SC開発(株)
23	中国電力(株)
24	中国地区青果商業協同組合連合会
25	(株)TOKA
26	東広島青果卸売組合
27	中島 清税理士事務所
28	(株)にしき堂
29	(一社)日本損害保険協会中国支部
30	(株)花満
31	東広島食糧企業組合
32	広島魚市場(株)
33	広島魚商協同組合
34	広島ガス(株)
35	広島協同乳業(株)
36	(株)広島銀行
37	(一社)広島県LPガス協会

No.	企業名
38	広島県花き商業協同組合
39	広島県観光土産品協議会
40	広島県牛乳普及協会
41	広島県個人タクシー協会
42	広島県食肉事業協同組合連合会
43	広島県スーパーマーケット協会
44	広島県タクシー協会広島支部
45	広島県電器商業組合
46	(公社)広島県トラック協会
47	広島県味噌協同組合
48	広島交通(株)
49	広島市三友生花卸売商業組合
50	広島市農業協同組合
51	広島市中央青果卸売協同組合
52	広島商工会議所
53	広島信用金庫
54	広島水産(株)
55	広島水産物仲卸協同組合
56	広島電鉄(株)
57	広島東部青果(株)
58	広島バス(株)
59	(株)広島バスセンター
60	(株)広島三越
61	広印広島青果(株)
62	(株)福屋
63	(株)フジ
64	(株)藤三
65	(株)フジマート
66	フマキラー(株)
67	(株)フレスタ
68	(株)ますやみそ
69	マツダ(株)
70	(株)万惣
71	三島食品(株)
72	(株)もみじ銀行
73	(株)ヤマダデンキ
74	(株)ユアーズ

計74団体

広島市 消費生活出前講座のご案内

「悪質商法」等の被害を防ぐ
ため、講座を受講しませんか？
講師を無料で派遣します。

やってみよう!

さん

- ・ 架空請求
- ・ 点検商法
- ・ ネット通信販売

悪質商法の手口や対処法、
解決のポイント等をわかり
やすくお話しします！

出前講座（講師派遣）の申込方法

対 象	広島市内にお住まいの方で概ね 15 名以上（応相談）
講座時間	1 時間～2 時間程度（応相談） 土・日・祝も派遣対応可
申込方法	1. 裏面の申請書にご記入いただき FAX、E-mail または郵送でお申込みください。 2. 日程・内容をお聞きし、講師の派遣について調整した後、ご連絡致します。
費 用	無 料（講師謝礼金等、広島市において負担）

【講座内容の一例】

- ・ 押さえておこう契約のキホン（クーリング・オフ等）
- ・ 若者を狙う悪質商法～SNS を悪用した出会いにご用心～
- ・ なぜ高齢者は狙われる？（オレオレ詐欺、点検商法等）



【お問い合わせ先】 広島消費者協会 TEL (082) 225-3320 詳細は裏面へ

FAX 送信先：(082) 225-3320

E-mail 送信先：hirosho@violin.ocn.ne.jp

広島市消費生活出前講座（講師派遣）申請書

申請者 (団体名)	参加者数 () 名
申請者 連絡先 (ご担当者名)	住所：〒
	ご担当者様名
	TEL： FAX： E-mail アドレス：
実施希望日時	第一希望 令和 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分
	第二希望 令和 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分
実施場所	住 所：
	(最寄りの駅又はバス停：)
	施設名：
	駐車場：(有 ・ 無) どちらかに○をしてください。
希望事項	DVD視聴希望の有無 (有 ・ 無) どちらかに○をしてください。 ※ なお、機材の貸出しはありませんので、実施団体でご用意ください。
備 考	

注意

- ・ 講座希望日については、講師の確保が困難な場合、変更していただくことがあります。
- ・ 講師は決まり次第お知らせします。

お問い合わせ先 〒730-0011 広島市中区基町6番27号 アクア広島センター街8階
公益社団法人 広島消費者協会 電話・FAX (共通) 082-225-3320
(受付は火・日曜日、祝日を除く午前10時から午後5時まで)

広島消費者協会は
正会員（個人）
賛助会員（団体）
募集中です



(公社) 広島消費者協会

〒730-0011 広島市中区基町6番27号
アクア広島センター街8階 広島市消費生活センター内

TEL・FAX：(082) 225-3320

Mail：hirosho@violin.ocn.ne.jp

URL：https://hconsumer.org/